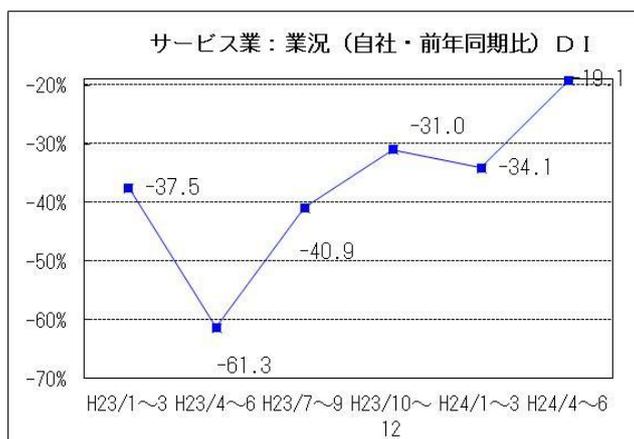


5. サービス業の動向

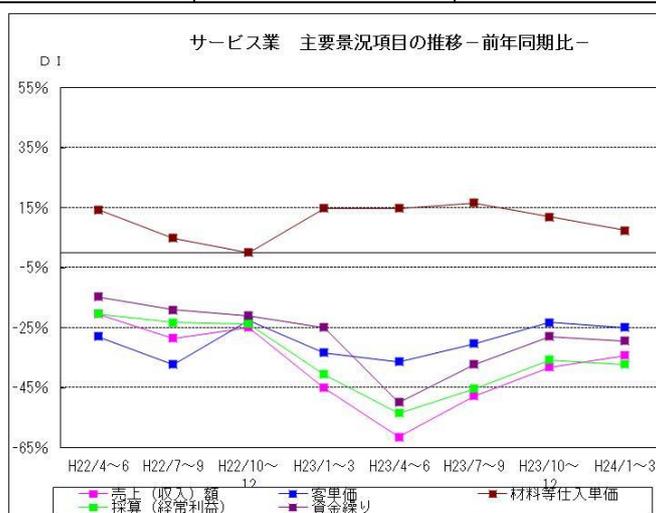
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス19.1。前期マイナス34.1から15ポイント上昇し、回復した。来期見通しはマイナス22.5と下落の見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

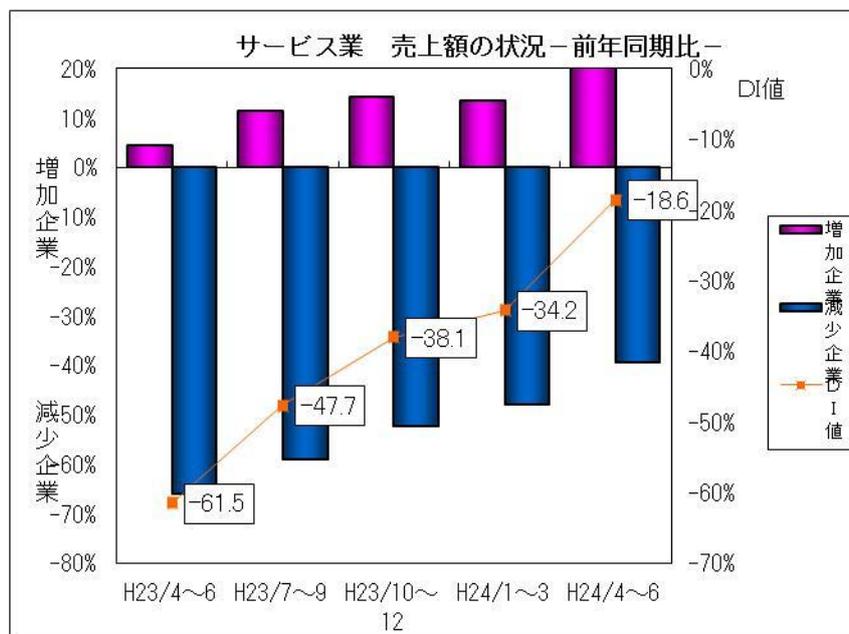
	前々期 (23年10月~12月)	前期(A) (24年1月~3月)	今期(B) (24年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上（収入）額	▲38.1	▲34.2	▲18.6	15.6	▲34.8
客単価	▲23.3	▲25.0	▲18.6	6.4	▲11.6
材料等仕入単価	11.9	7.4	11.9	4.5	15.0
採算（経常利益）	▲35.7	▲37.2	▲19.6	17.6	▲22.0
資金繰り	▲27.9	▲29.5	▲21.4	8.1	▲21.4



(2) 主要項目の概況

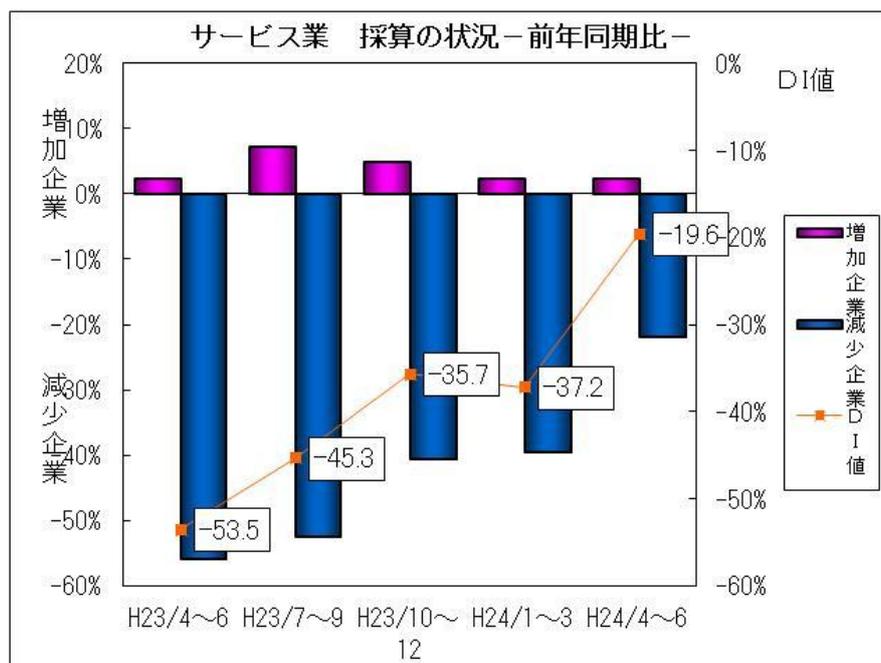
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、マイナス 18.6。前期のマイナス 34.2 から 15.6 ポイント上昇し、回復した。来期見通しは、マイナス 34.8 と悪化の見込み。



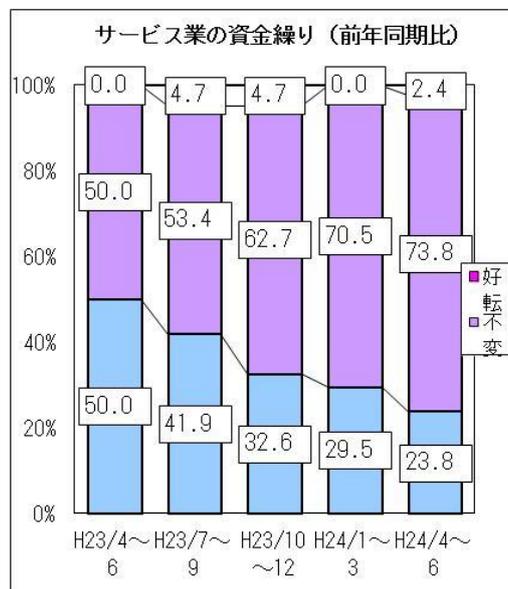
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、マイナス 19.6。前期のマイナス 37.2 から 17.6 ポイント上昇した。来期見通しは、マイナス 22.0 と下落の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 21.4。前期のマイナス 29.5 から、8.1 ポイント上昇した。来期見通しはマイナス 21.4 と横ばいの見込み。

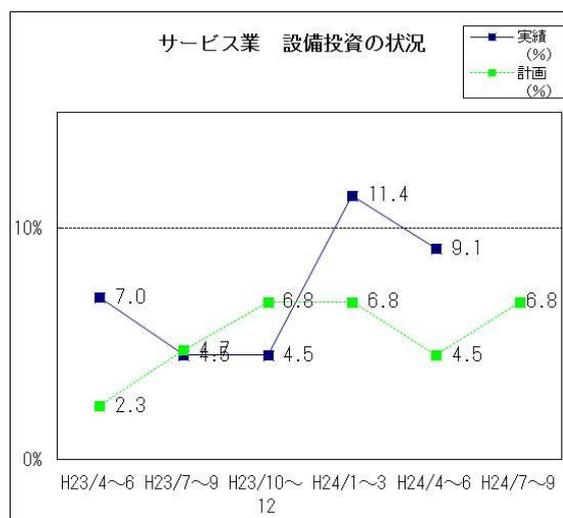


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	5	0	1	2	0	1	1	0	1	39
（%）	11.4	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	88.6
今期実施（実数）	4	0	1	1	1	0	1	0	0	40
（%）	9.1	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	90.9
来期計画（実数）	3	0	0	1	2	0	0	0	0	41
（%）	6.8	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	93.2

今期設備投資を実施した企業は4社（9.1%）。前期（平成24年1～3月期）より1社減少。来期は3社（6.8%）がサービス、車両・運搬具への投資を計画している。

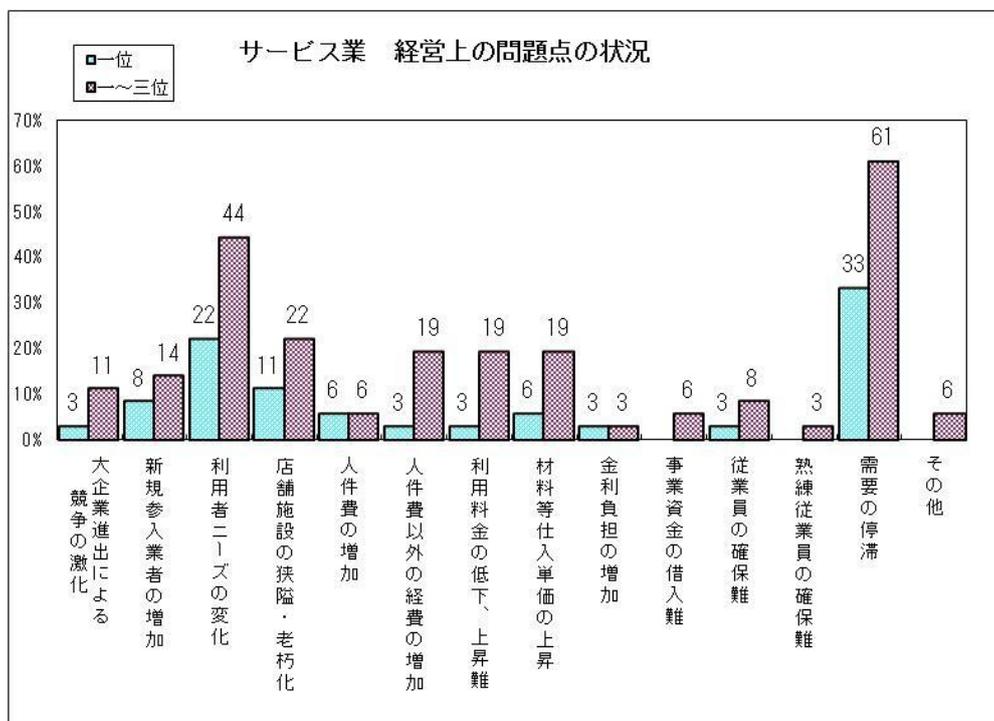


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 71.4%→今期 61.1%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 40.0%→今期 44.4%)
- ・ 「店舗の施設老朽化」 (前期 14.3%→今期 22.2%)

となっている。



以上